

一般公開講座 “地域とともに考える”

「元気で、ここで暮し続けるために。」

健康づくりから、人生最期まで、自分をプロデュースしよう！」

地域に住む人は年々減少しています。その現状下、自治会や地域自主組織が少ない人的資源をフル稼働させて、地域の元気がなくならないように、頑張っています。

この地域で暮し続けたいと願う私達ができる自分自身の事とはなんなのでしょうか。それは、健康づくりから最期まで自分で決め、その意向をつないでいくことから始まるのではないのでしょうか。

元気な高齢者が増え、個々を大切に作る地域、病気や介護が必要になっても自分らしく生きることができる地域を目指したいと考えています。

今回、日本体育大学の武藤先生をお迎えし、住民、医療、行政、福祉それぞれの立場から、問題提起を図り、共に考え、共に動けるきっかけづくりとしましょう。

日 時：平成 29 年 7 月 22 日（土曜日）8：45～12：00

会 場：ケアポートよしだ ホール（雲南市吉田町深野 84-6 TEL：0854-75-0346）

参加費：500 円（資料代）当日受付でお支払ください *申し込みは不要です

<日 程>

8：45 開会 あいさつ

8：50 行政説明「地域包括ケアシステムが必要とされているわけ」

雲南市健康福祉部健康づくり政策課グループリーダー 梶 博章 氏

9：15 パネルディスカッション

～元気で、ここで暮し続けるために 地域とともに考える～

座長：日本体育大学 日体大総合研究所 所長 医学博士 武藤 芳照 氏

「地域医療の立場から」田井診療所西村医院 院長 西村 昌幸 氏

医療法人 渡部診療所 所長 渡部 素次 氏

「児童民生委員の立場から」吉田地区民生児童委員協議会 会長 藤原 文雄 氏

「健康づくりと介護者の立場から」 地域運動指導員 堀江 三重子 氏

「若者の立場から」 宇山民谷後継者会 会長 堀江 智浩 氏

10：50 「病院の医師から伝えたいこと」

講師：雲南市立病院 地域ケア科 部長 太田 龍一 氏

11：20 「健康づくりから人生最期まで、自分をプロデュースしよう！」

～ケアポートよしだからの提案“ゆめ・ひと・つながり手帳”～

説明者：よしだ福祉会 ケアポートよしだ 施設長 錦織美由起

会場との意見交換

進 行：よしだ福祉会 ケアポートよしだ 統括施設長 藤原伸二

12：00 閉会

<主催>ケアポートよしだ（よしだ福祉会） 日本財団『ゆめ・ひと・つながり塾事業』

参画団体：ケアポートみまき（長野県みまき福祉会）、ケアポート庄川（富山県庄川福祉会）

<後援>

地域自主組織（田井地区、吉田地区、民谷地区）、吉田地区民生児童委員協議会

雲南市、雲南市立病院、雲南保健所、雲南市社会福祉協議会

身体教育医学研究所（みまき）